

第4回 福井県立病院治験薬等委員会 会議の記録の概要

<p>開催日時 開催場所</p>	<p>平成26年7月2日（水）15：00～15：40 福井県立病院 5階 中会議室1・2</p>
<p>出席委員名</p>	<p>橋爪泰夫、村田哲人、山本和高、上田隆夫、若杉隆伸、野坂和彦、 酒井緑、藤澤尚子、林幸男、林宏美、加藤良司 (事務局) 平賀貴志、佐澤佳彦、村上久恵、平井佑季、大久保香澄</p>
<p>議題及び審議 結果を含む主 な議論の概要</p>	<p>【審議事項】</p> <p>議題（1）①沢井製薬株式会社の依頼による生物学的同等性試験 これまでに得られている非臨床試験及び臨床試験の成績に基づき、治験実施の妥当性について審議した。 審議結果：承認（橋爪委員は本治験の治験分担医師であるため、本議題の審議及び採決に参加していない。）</p> <p>議題（2）②アステラス製薬依頼のASP1517の用量反応試験 ア 安全性情報等に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。 イ 治験実施計画書、同意説明文書、治験薬概要書及び治験参加カードの変更について審議した。 審議結果：ア・イともに承認</p> <p>議題（2）③アストラゼネカ株式会社の依頼による心筋梗塞の既往歴がある患者を対象としたAZD6140の第Ⅲ相試験 ア 安全性情報等に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。 イ 治験薬概要書の変更について審議した。 審議結果：ア・イともに承認</p> <p>議題（2）④バイエル薬品株式会社からの依頼による左室駆出率が低下した増悪する心不全患者を対象に、sGC刺激薬BAY1021189を4つの用法・用量により12週間経口投与した際の薬力学的作用、安全性、忍容性及び薬物動態を探索的に評価する無作為化、並行群間、プラセボ対照、二重盲検、多施設共同、第Ⅱ相用量設定試験 安全性情報等に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。</p>

審議結果：承認

議題（２）⑤バイエル薬品株式会社からの依頼による左室駆出率が保持された増悪する心不全患者を対象に、sGC刺激薬BAY1021189を4つの用法・用量により12週間経口投与した際の薬力学的作用、安全性、忍容性及び薬物動態を探索的に評価する無作為化、並行群間、プラセボ対照、二重盲検、多施設共同、第Ⅱ相用量設定試験

安全性情報等に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題（２）⑦バイエル薬品株式会社の依頼によるBAY86-5300 [エチニルエストラジオール0.02mg (β -シクロデキストリン包接化合物) / ドロスピレノン3mg] をフレキシブル処方で使用したときの子宮内膜症患者における有効性と安全性を評価することを目的とした多施設共同、無作為化、二重盲検、プラセボ対照、及び非盲検、実薬対照、並行群間比較試験

安全性情報等に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題（２）⑧第一三共株式会社の依頼による虚血性脳血管障害患者を対象としたCS-747S（プラスグレル塩酸塩）の第Ⅲ相試験

治験実施計画書、同意説明文書、治験期間及び目標とする被験者数の変更について審議した。

審議結果：承認

議題（２）⑨エーザイ株式会社の依頼による難治性部分発作を有するてんかん患者を対象とした他剤併用時におけるperampanel（E2007）の有効性及び安全性を評価する、二重盲検プラセボ対照並行群間比較試験（非盲検継続投与期を含む）

治験実施計画書 別紙3の変更について審議した。

審議結果：承認（2施設）

議題（２）⑩エーザイ株式会社の依頼による甲状腺分化癌患者を対象としたE7080（Lenvatinib）の第Ⅲ相試験

安全性情報等に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。

議した。

審議結果：承認

議題（２）⑪株式会社グリーンペプタイトの依頼による前立腺癌患者を対象としたITK-1の第Ⅲ相試験

安全性情報等に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題（２）⑬武田薬品工業株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎の治療における、MLN0002（300mg）の第3相試験

ア 安全性情報等に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。

イ 被験者の募集の手順（広告等）に関する資料の変更について審議した。（1施設）

審議結果：ア・イともに承認（2施設）

議題（２）⑭武田薬品工業株式会社の依頼によるクローン病の治療における、MLN0002（300mg）の第3相試験

安全性情報等に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題（２）⑮田辺三菱製薬株式会社の治験依頼によるMT-4666の第2相試験

安全性情報等に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。

ア 安全性情報等に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。

イ 治験薬概要書の変更について審議した。

審議結果：ア・イともに承認

議題（２）⑯塩野義製薬株式会社からの依頼によるオピオイド誘発性の便秘症を有するがん患者を対象としたnaldemedineの第3相臨床試験

—二重盲検並行群間比較試験—

安全性情報等に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。

審議結果：承認（2施設、橋爪委員は本治験の治験責任医師であるため、本議題の審議及び採決に参加していない。）

議題（2）⑰塩野義製薬株式会社からの依頼によるオピオイド誘発性の便秘症を有するがん患者を対象としたnaldemedineの第3相臨床試験
—継続投与試験—

安全性情報等に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。

審議結果：承認（2施設、橋爪委員は本治験の治験責任医師であるため、本議題の審議及び採決に参加していない。）

議題（2）⑱大塚製薬株式会社の依頼による統合失調症の小児患者を対象としたアリピプラゾールの短期投与試験（第Ⅲ相試験）

安全性情報等に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。

審議結果：承認（村田委員は本治験の治験責任医師であるため、本議題の審議及び採決に参加していない。）

議題（2）⑳大塚製薬株式会社の依頼による統合失調症の小児患者を対象としたアリピプラゾールの長期継続投与試験（第Ⅲ相試験）

安全性情報等に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。

審議結果：承認（村田委員は本治験の治験責任医師であるため、本議題の審議及び採決に参加していない。）

議題（2）㉑帝人ファーマ株式会社の依頼による化学療法施行予定悪性腫瘍患者を対象としたTMX-67の第Ⅲ相試験

ア 安全性情報等に関する報告書に基づき、治験継続の妥当性について審議した。

イ 治験薬概要書の変更について審議した。

審議結果：ア・イともに承認

議題（3）①製造販売後調査等の新規申請について審議した。

【報告事項】

以下のことについて報告された。

	<p>議題（２）①グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による小児気管支喘息を対象としたアドエアエアゾールの第Ⅳ相試験 治験分担医師の削除について報告された。</p> <p>議題（２）②アステラス製薬依頼のASP1517の用量反応試験 治験実施計画書 別紙1の変更について報告された。</p> <p>議題（２）⑥バイエル薬品株式会社の依頼による日本人のMRSA感染症（皮膚・軟部組織感染症又はそれに伴う敗血症）患者におけるBAY 1192631の有効性及び安全性についてリネゾリドと比較検討することを目的とした多施設共同、前向き、実薬対照、無作為化、非盲検比較試験 治験実施計画書 別紙の変更について報告された。</p> <p>議題（２）⑫杏林製薬株式会社からの依頼によるKRP-203探索的試験＜第Ⅱ相＞ 治験分担医師の変更について報告された。 (2014年5月23日迅速審査にて承認済み)</p> <p>議題（２）⑬武田薬品工業株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎の治療における、MLN0002（300mg）の第3相試験 治験分担医師の変更について報告された。（1施設） (2014年5月27日迅速審査にて承認済み)</p> <p>議題（２）⑭武田薬品工業株式会社の依頼によるクローン病の治療における、MLN0002（300mg）の第3相試験 治験分担医師の変更について報告された。 (2014年5月27日迅速審査にて承認済み)</p> <p>議題（２）⑱小野薬品工業株式会社の依頼によるONO-7643の第Ⅱ相試験 治験実施体制の変更及び治験分担医師の削除について報告された。</p> <p>議題（３）②製造販売後調査等の実施状況について報告された。</p>
特記事項	<p>議題（２）①当IRB設置医療機関以外の1施設からの審議依頼による</p> <p>議題（２）⑨当IRB設置医療機関を含む2施設からの審議依頼による</p>

	議題（２）⑬当IRB設置医療機関を含む2施設からの審議依頼による 議題（２）⑮当IRB設置医療機関以外の1施設からの審議依頼による 議題（２）⑯⑰当IRB設置医療機関を含む2施設からの審議依頼による
--	---